

## 2 - 2 1972年8月20日の山形県中部の地震

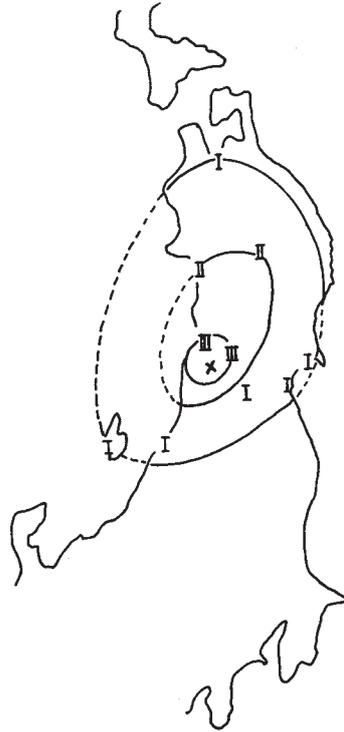
### The Earthquake of Aug. 20, 1972, Occurred in the Central Part of Yamagata Prefecture

気象庁 地震活動検測センター  
SAMC, Japan Meteorological  
Agency

1972年8月20日19時09分に山形県中部の東経139度57分、北緯38度36分に深さ20 km、 $M = 5.3$ の地震が発生し、震度分布は第1図のようであった。この地震によって震源に近い鶴岡市では停電や建物などに多少の被害があった。

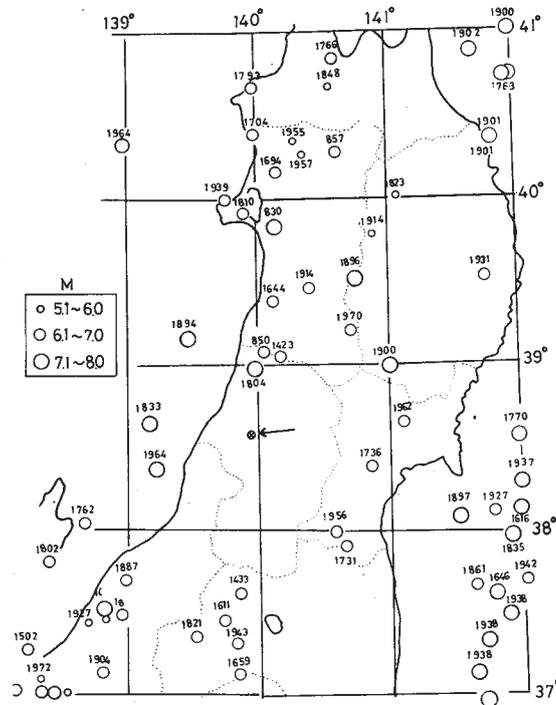
同地域は第2図のように1804年の出羽の地震 ( $M = 7.1$ ) 以後被害地震の起った記録がなく、最近の地震活動としては1885年 - 1925年の震央分布が第3図、1926年以後現在までの地震の放出エネルギーの分布は第4図となっている。

従って、今回の地震は百数十年ぶりに起った珍しい地震であった。



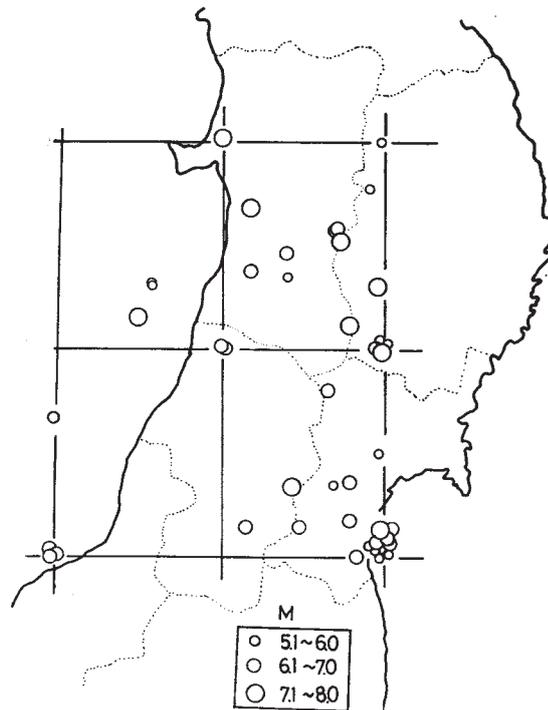
第1図 震度分布 (8月20日19時09分)

Fig. 1 Distribution of seismic intensities (19<sup>h</sup>09<sup>m</sup> (JST), Aug. 20, 1972)



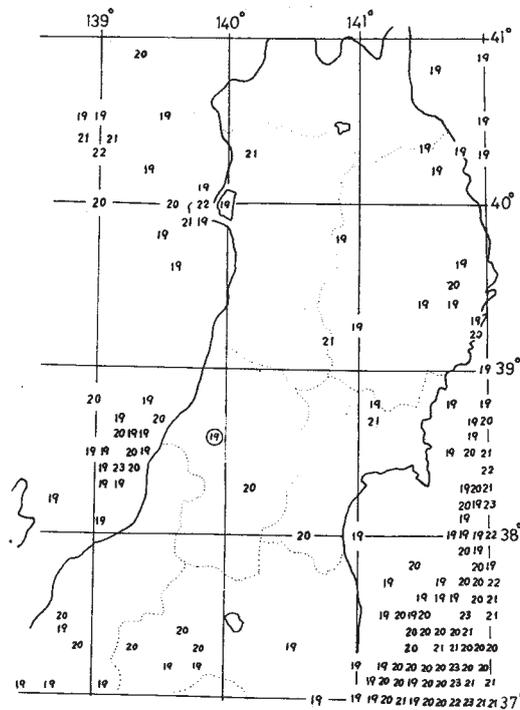
第2図 東北地方の被害地震の分布図 (矢印は今回の地震)

Fig. 2 Distribution of epicenters of destructive earthquakes in Tohoku district (600 ~ 1972)



第3図 山形県付近の主な地震の分布 (1885 ~ 1925)

Fig. 3 Distribution of epicenters near Yamagata Prefecture (1885 ~ 1925)



第4図 東北地方における地震の放出エネルギー (Log E) の分布図

Fig. 4 Distribution of energy (Log E) released by earthquakes in Tohoku district (1926 ~ 1972,  $h \leq 60\text{km}$ ,  $M \geq 4.9$ )